

木曾義仲公追悼 鎌形八幡神社奉納

鎌形流鏝馬

林佳夫撮影



延暦十二年癸酉(七九三)桓武天皇から坂上田村麻呂は東奥の夷賊退治として勅命を蒙り、関東に赴かる途中、鎌形八幡神社を嵐山に建立。鎌形八幡宮流鏝馬の起源は、寛治元年(一〇八六)に源氏の雄、八幡太郎義家が後三年ノ役での戦勝祈願のため奉納したと伝えられ、その後、義家の流れをくむ木曾義仲の生誕地で遺臣家によって続けられていたが、大正期に一時中断。この由緒ある武蔵武士の流鏝馬を再興して今年で九回目になる。

平成29年4月2日(日)

- 13:00 ~ 13:30 鎌形八幡神社奉納奉告祭
- 14:00 ~ 15:00 鎌形流鏝馬 雨天決行
- 15:00 ~ 16:00 体験乗馬会

(雨天の場合は装束が変更になります)

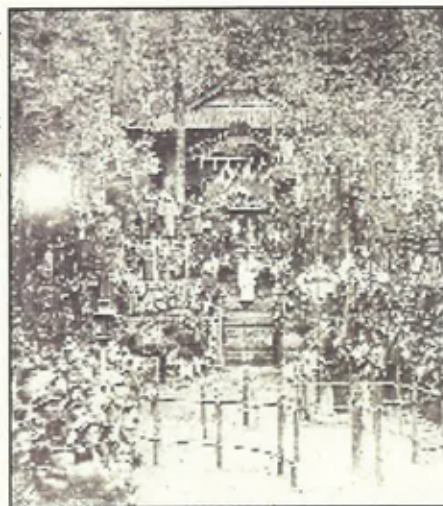
後援：埼玉県嵐山町
協力：鎌形八幡神社
嵐山町観光協会
鎌形流鏝馬後援会

【会場】埼玉県比企郡嵐山町
都幾川河川敷八幡橋付近

■流鏝馬会場マップ



大正期の鎌形流鏝馬



嵐山町博物館より転載



林佳夫撮影

平成二十四年度鎌形八幡神社奉納奉告祭より(埼玉県嵐山町)

交通案内

- 【車】 関越自動車道 嵐山・小川 IC. から国道 254 号を東松山方面へ約 15 分
関越自動車道 東松山 IC. から国道 254 号を小川町方面へ約 15 分
- 【電車】 東武東上線武蔵嵐山駅西口